



## 第5章 その他の操作方法

---

## 第5章 その他の操作方法

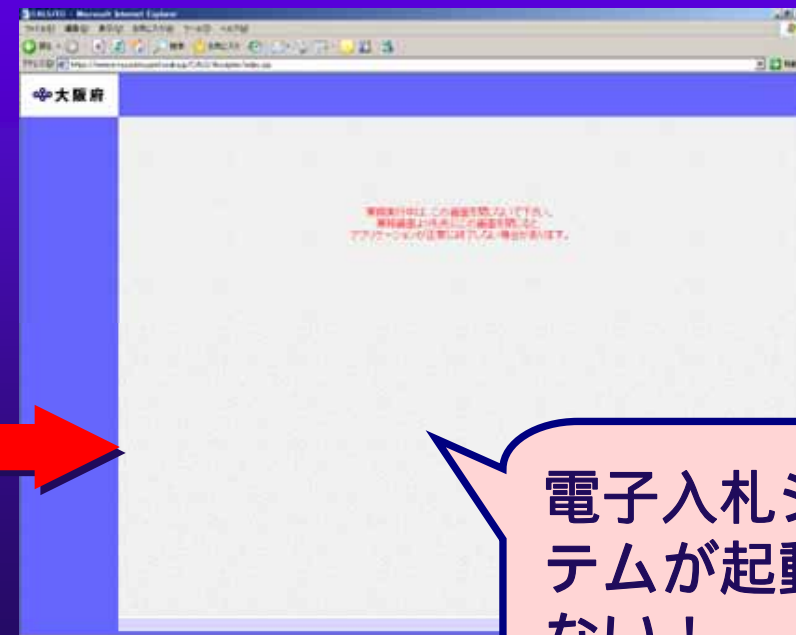
### 5.1 よくあるトラブルと解決法

## 第5章 その他の操作方法

### 5.1(1) よくあるトラブル例

電子調達システムを利用中に、設定によっては以下のようなトラブルが発生することがあります。

- ・ 電子申請で申請情報を入力後「次へ」ボタンを押しても、元の画面（入力画面）に戻ってしまう。
- ・ 大阪府電子調達（電子入札）システムページから「電子入札」ボタンを押しても、電子入札システムが開かない。（別の画面が出る）
- ・ ICカード等の設定が正常に終わっている（以前は時計が表示されていた）のに、時計表示が出なくなった。



電子入札システムが起動しない！

このような事象をはじめ、トラブルが発生した際には以下の操作を実施することで、正常に利用できることがあります。

インターネットエクスプローラのバージョンを確認する。

インターネットエクスプローラ7には対応していませんのでインターネットエクスプローラ6のパソコンで利用してください。

インターネットエクスプローラまたはアドオン（Googleツールバーなど）の機能によるポップアップブロックを無効にする。

インターネットエクスプローラのキャッシュをクリアします。

信頼済みサイトに電子調達システムを追加します。

Javaのバージョンを確認し、利用できるバージョンにします。

Javaのキャッシュをクリアします。

## 第5章 その他の操作方法

### 5.1(3) よくあるトラブル解決法(2)

インターネットエクスプローラのバージョンを確認します。

The screenshot shows the Microsoft Internet Explorer browser window. The 'ヘルプ(H)' menu is open, and 'バージョン情報(A)' is selected. A separate dialog box titled 'Internet Explorer のバージョン情報' is displayed, showing the Microsoft Internet Explorer logo and the version information: 'Version: 6.0.2900.2180.xp-sp2\_gdr.070227-2254'. The version number is circled in red.

インターネットエクスプローラのメニューから「ヘルプ」をクリックします。

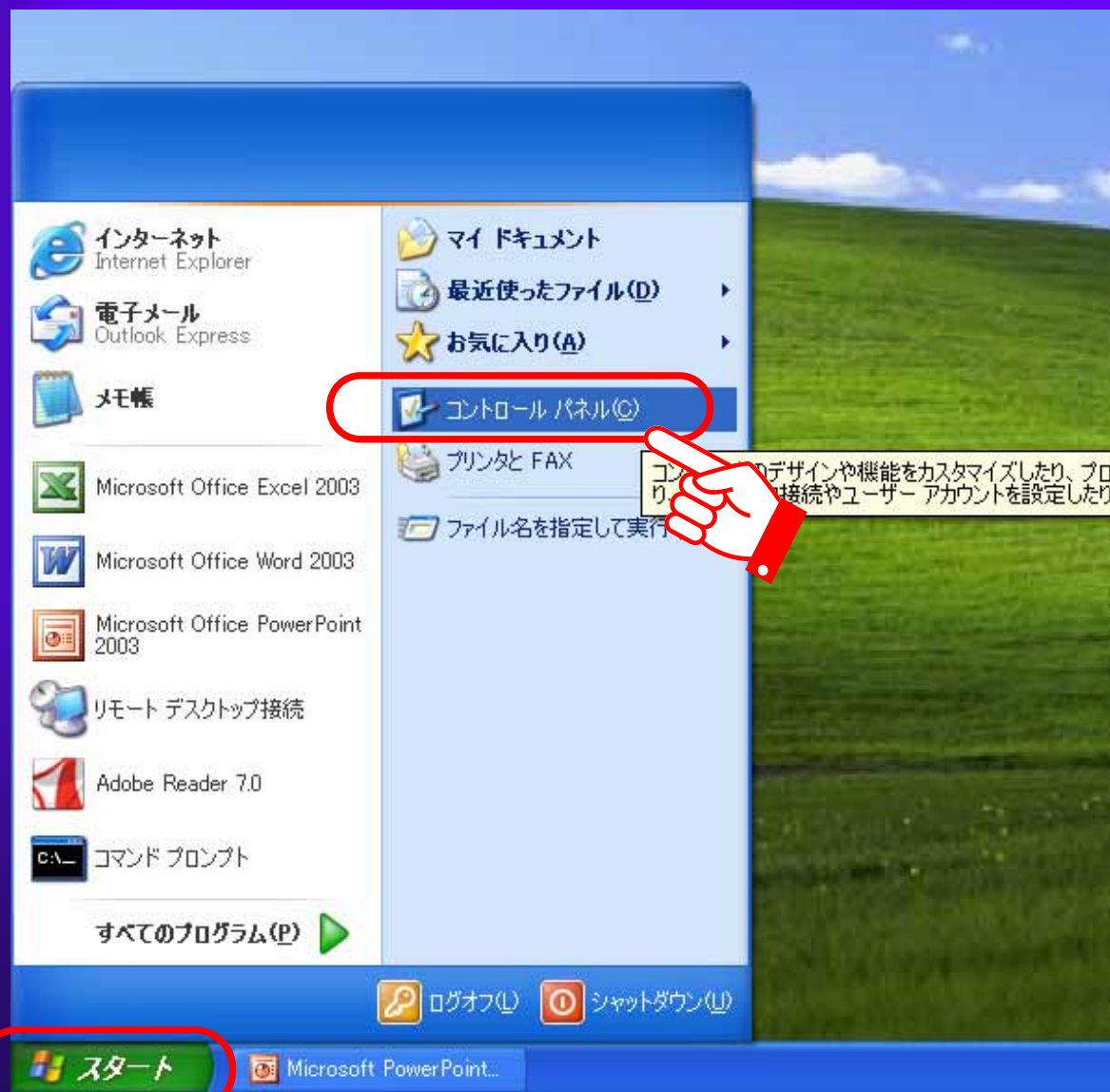
「バージョン情報」をクリックします。

Versionを確認します。

Versionの後の数字が「5.5」または「6」で始まっていれば利用可能なバージョンです。

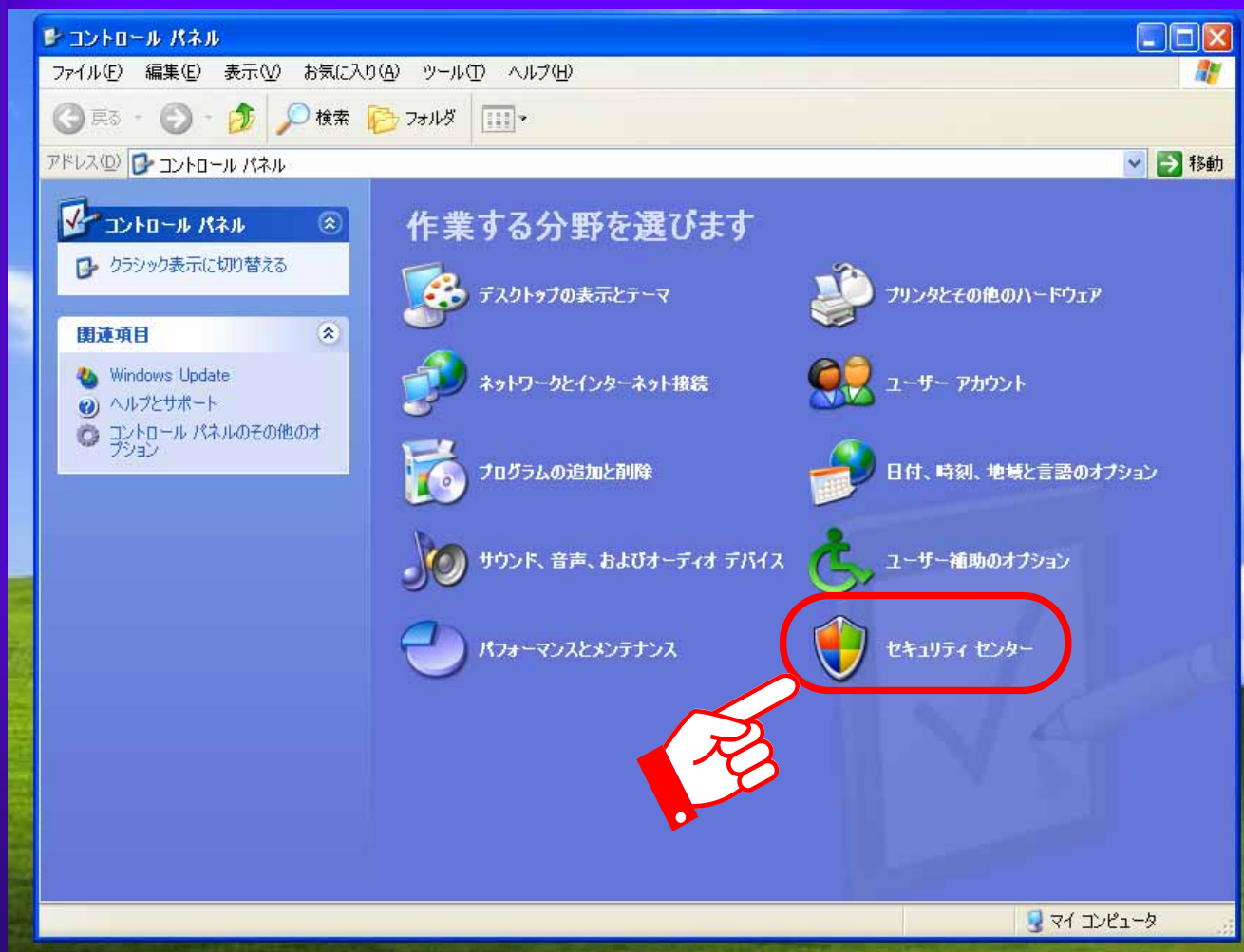
設定画面にはコントロールパネルからアクセスします。

< コントロールパネル ( Windows XPの場合 ) >



「スタート」メニューをクリックします。  
「コントロールパネル」をクリックします。

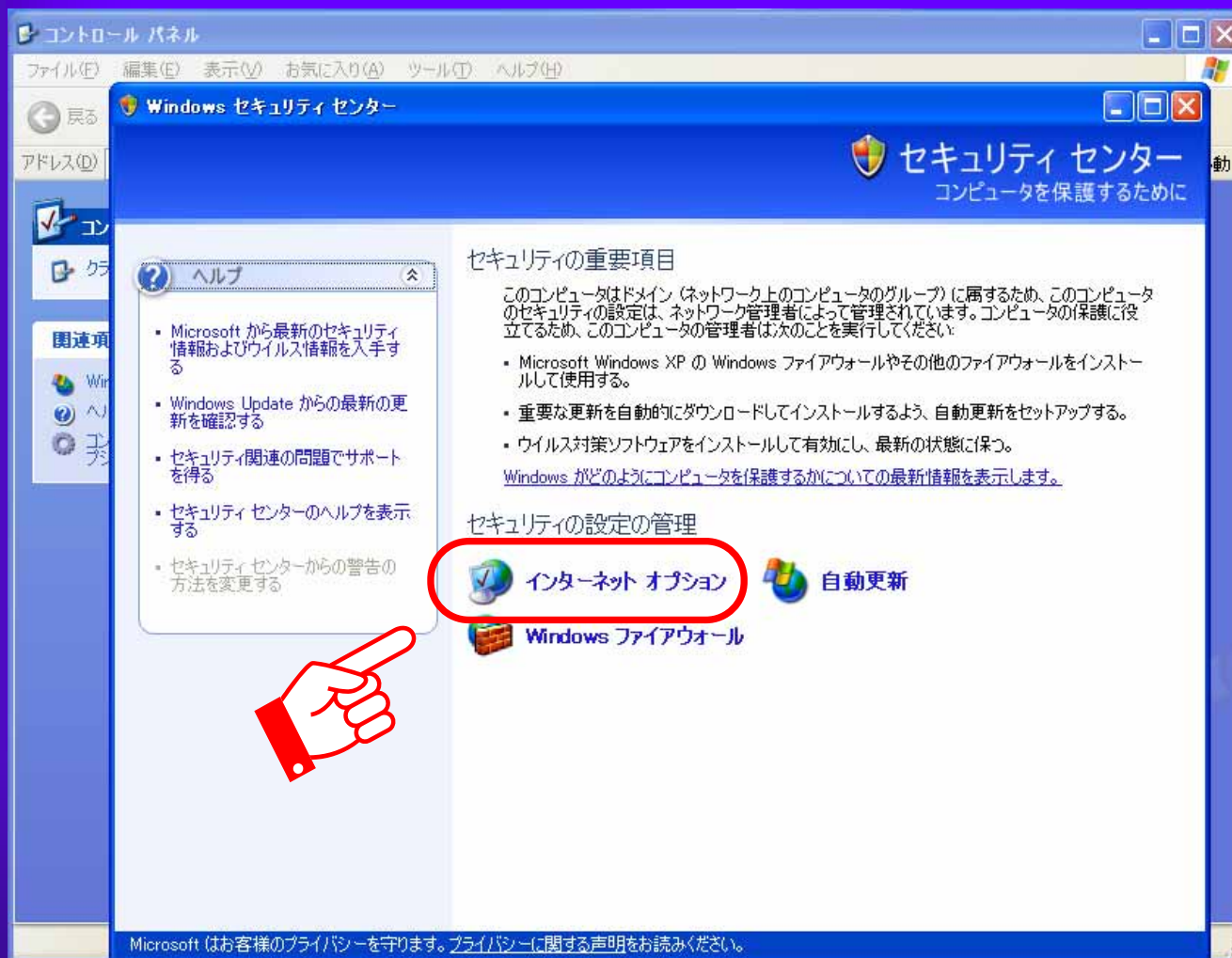
- 、 インターネットエクスプローラに関する設定を行います。  
<インターネットオプション (Windows XPの場合)>



「セキュリティ センター」をクリックします。

## 第5章 その他の操作方法

### 5.1(6) よくあるトラブル解決法(5)



「インターネットオプション」をクリックします。

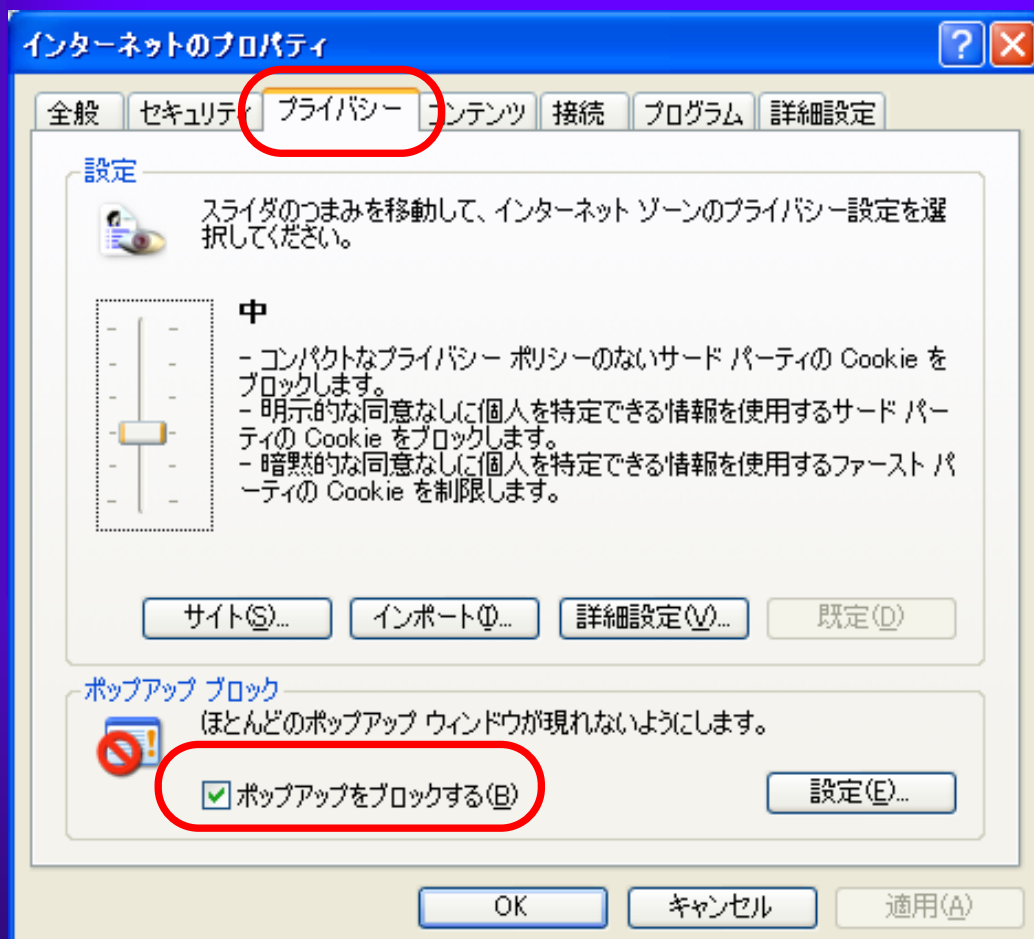


## 第5章 その他の操作方法

### 5.1(7) よくあるトラブル解決法(6)

ポップアップブロックを解除します。

<インターネットエクスプローラの設定>



「インターネットオプション」を開きます。

「プライバシー」タブをクリックします。

「ポップアップをブロックする」チェックをOFFにします。

インターネットエクスプローラのアドオン（Googleツールバーなど）の場合は、それぞれ設定方法が異なります。ご利用になっているアドオンのヘルプ等を参照の上、ポップアップブロックを解除してください。

< Googleツールバーの場合 >

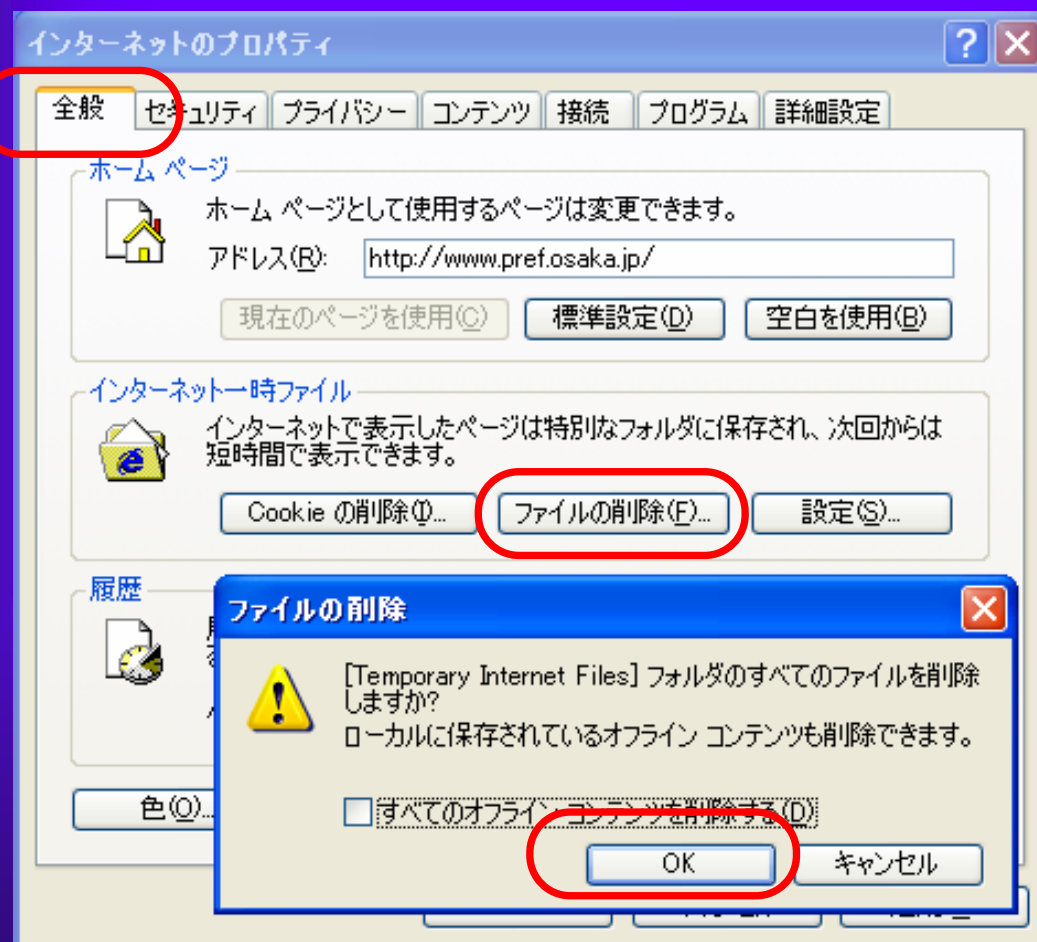


ポップアップブロックを解除したいサイト（電子申請システム、電子入札システム）を開きます。Googleツールバーのブロックボタンをクリックします。

## 第5章 その他の操作方法

### 5.1(9) よくあるトラブル解決法(8)

インターネットエクスプローラのキャッシュをクリアします。



「インターネットオプション」を開きます。

「全般」タブをクリックします。

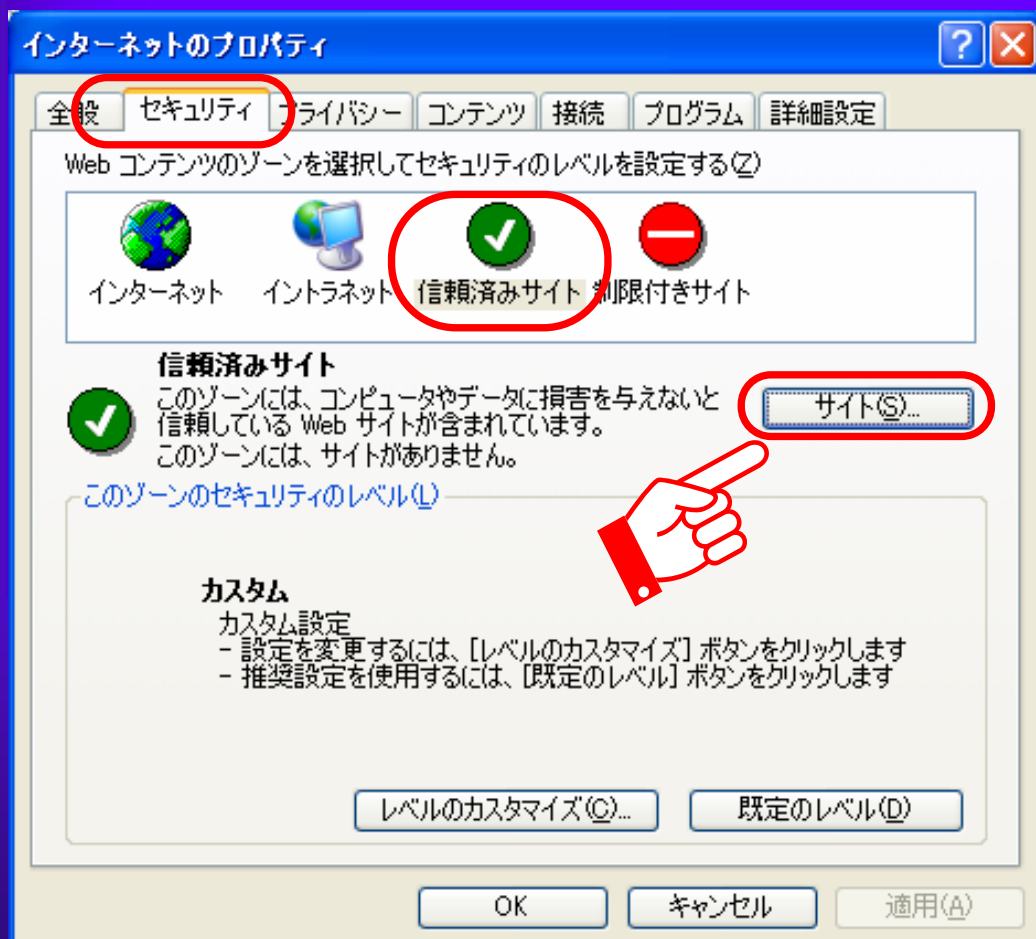
「ファイルの削除」ボタンをクリックします。

「OK」ボタンをクリックします。

## 第5章 その他の操作方法

### 5.1(10) よくあるトラブル解決法(9)

信頼済みサイトに電子調達システムを追加します。

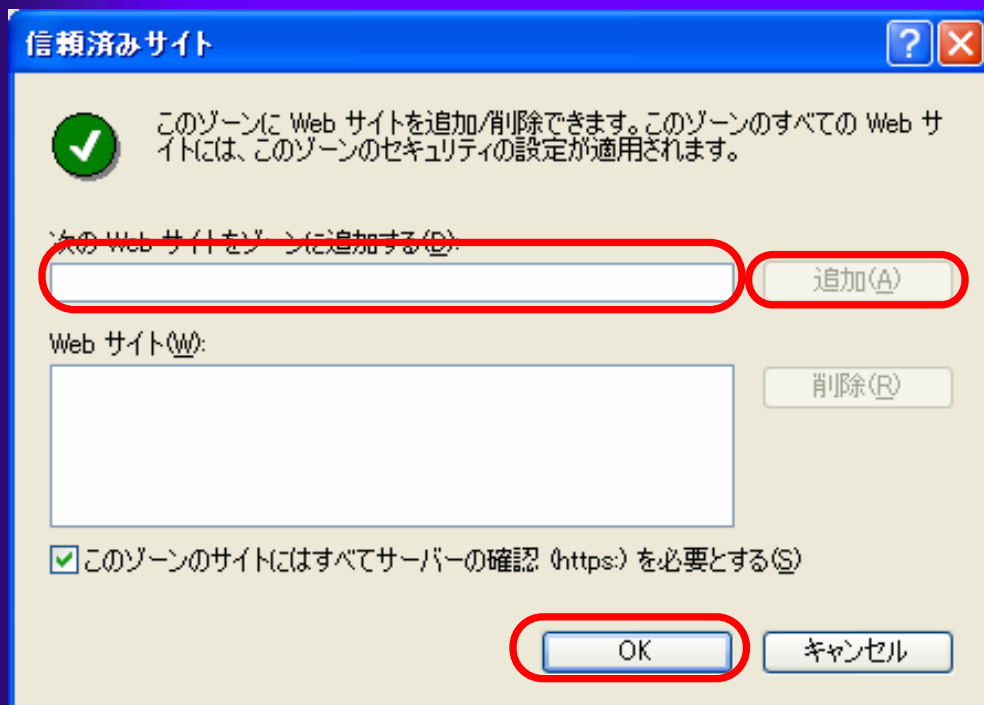


インターネット  
オプションを開  
きます。

「セキュリ  
ティ」タブをク  
リックします。

「信頼済みサイ  
ト」をクリック  
します。

「サイト」ボタ  
ンをクリックし  
ます。



「次のWebサイトをゾーンに追加する」欄にシステムのURLを入力します。

「追加」ボタンをクリックします。

「OK」ボタンをクリックします。

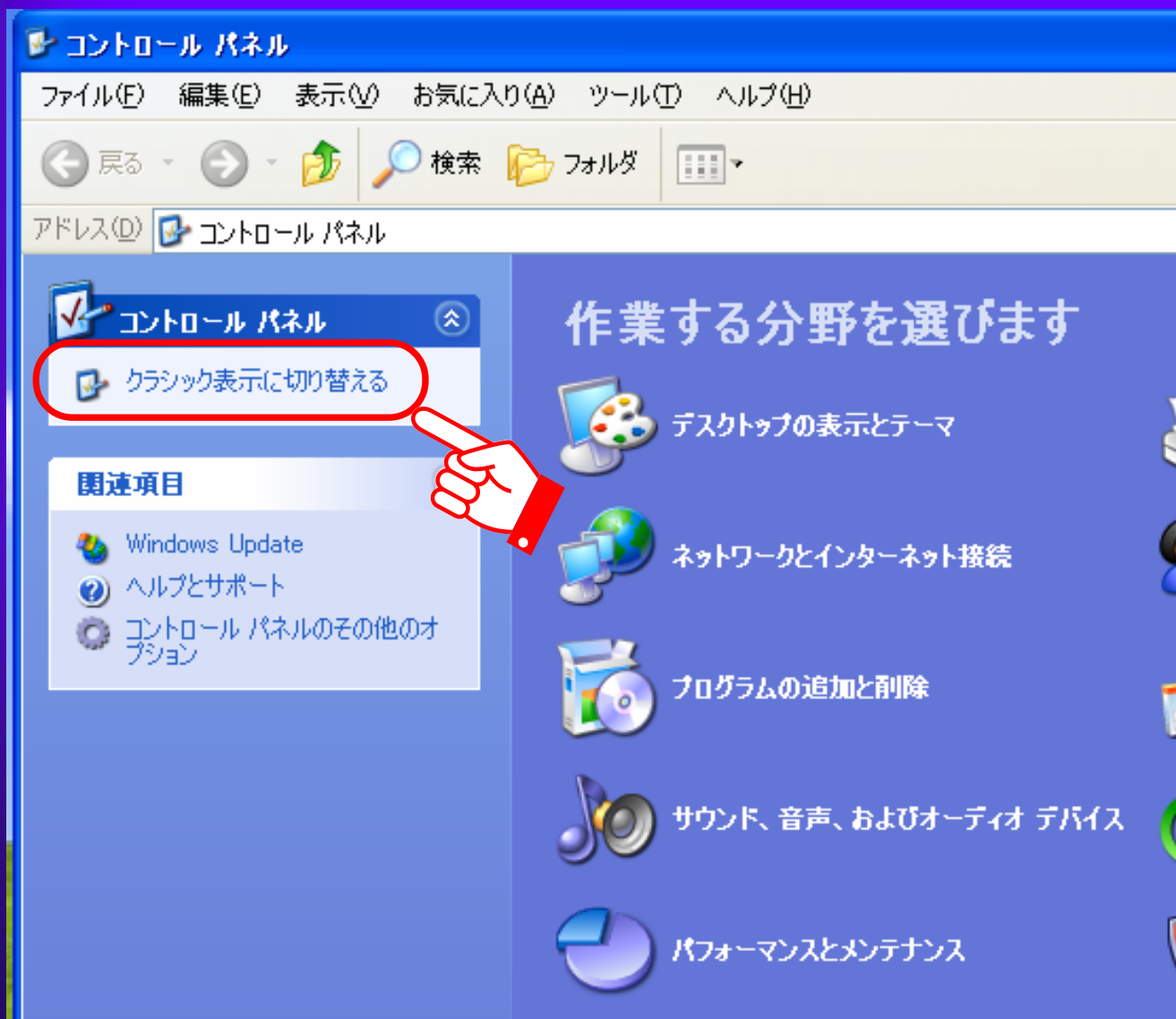
で入力するURLは以下のとおりです。

(電子入札システム) <https://www.e-nyusatsu.pref.osaka.jp/>

(電子申請システム) <https://eawww.e-nyusatsu.pref.osaka.jp/>

、 Javaに関する設定を行います。

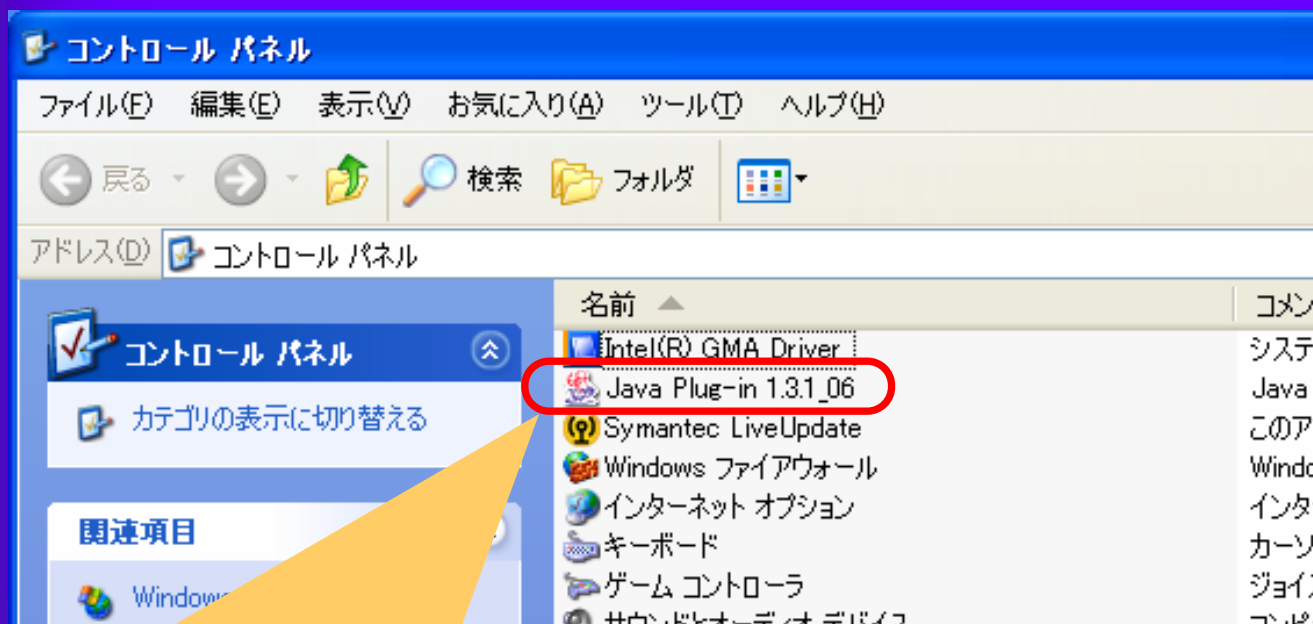
< Java Plug-inコントロールパネル (Windows XPの場合) >



コントロールパネルを開きます。「クラシック表示に切り替える」をクリックします。

Javaのバージョンを確認し、利用できるバージョンにします。

< Javaバージョンの確認方法 >



コントロールパネルを開き、クラシック表示に切り替えます。

Java Plug-inの後の数字を確認します。

以下の場合には、大阪府電子調達システムが正常に動作しないことがあります。

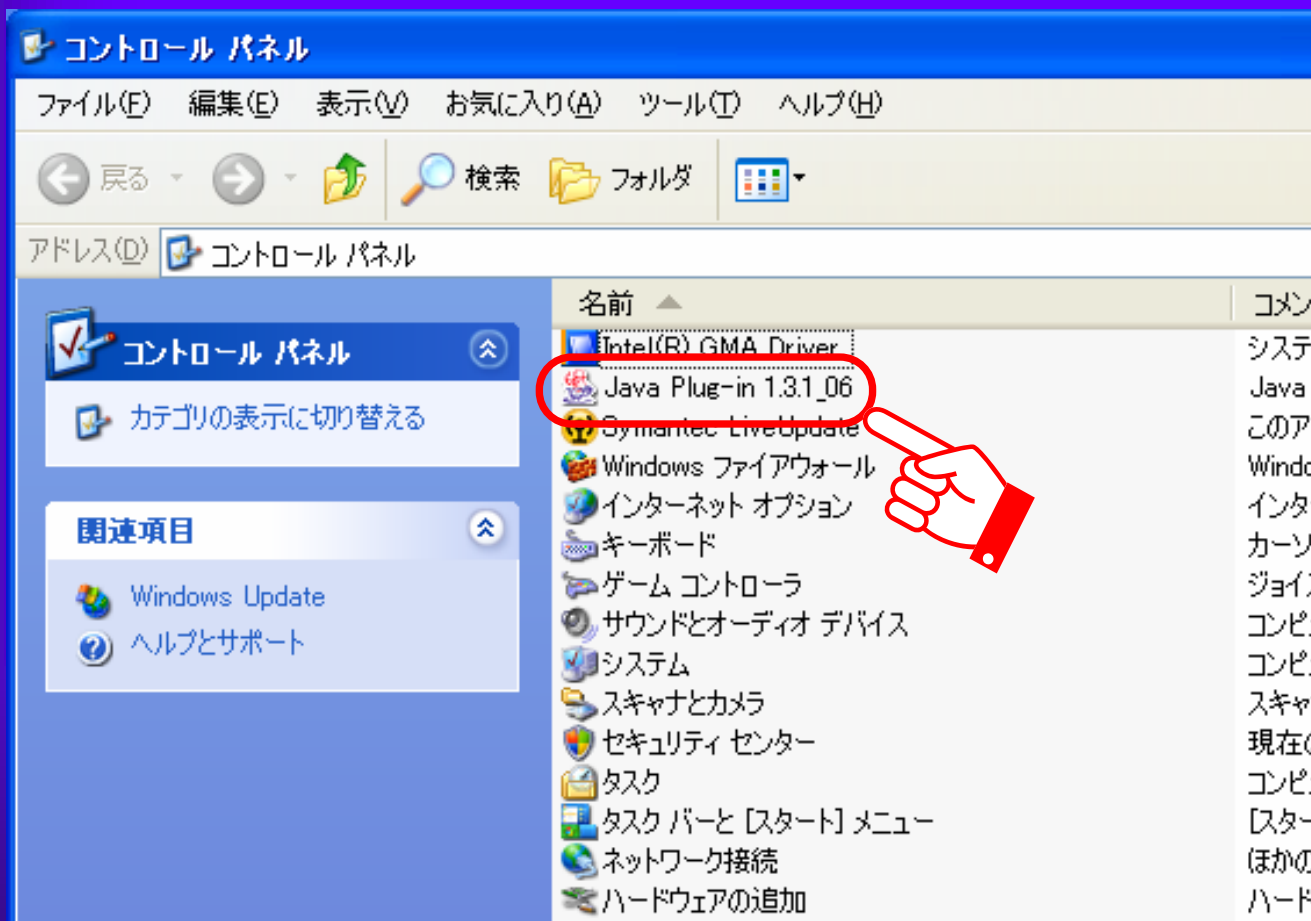
- ・ 1.3.1\_06または1.3.1\_08以外のバージョンが表示されている
- ・ 複数のバージョンが表示されている

該当する場合には利用できるバージョンをいずれか1つのみインストールしなおしてください。

## 第5章 その他の操作方法

### 5.1(14) よくあるトラブル解決法(13)

Javaのキャッシュをクリアします。



コントロールパネルを開き、クラシック表示に切り替えます。

**Java Plug-in**  
(1.3.1\_06または1.3.1\_08)をダブルクリックします。





「キャッシュ」タブをクリックします。

「JARキャッシュをクリア」ボタンをクリックします。

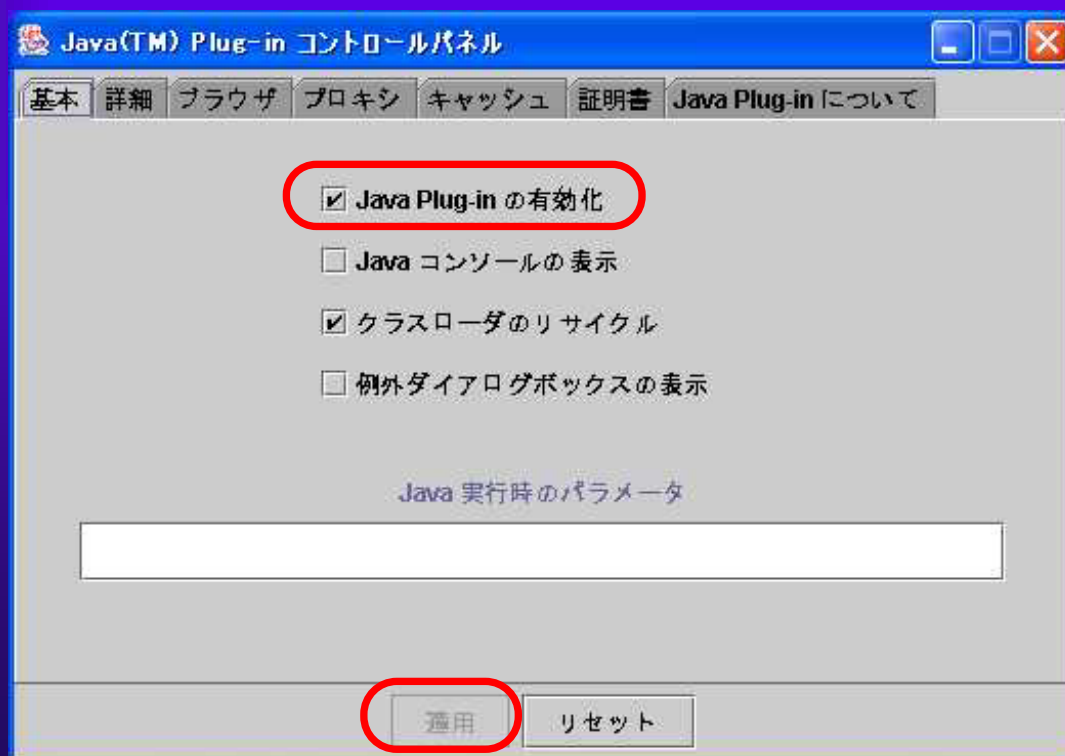
## 第5章 その他の操作方法

### 5.1(16) JREの脆弱性について

Java実行環境(JRE)について、米国Sun microsystems社は、JRE 1.3.1\_06を含む複数のバージョンに脆弱性があることを公表しています。大阪府電子入札システム以外のWebサイトに接続するときは、Java実行環境(JRE)の利用を無効化することにより外部攻撃の危険から回避できます。

大阪府の電子入札システムをご利用になる場合は、必ず有効化をして下さい。

#### < JREの利用を無効化する方法 >



Java Plug-inコントロールパネルを開きます。

「Java Plug-inの有効化」ボタンをクリックし、チェックをはずします。

「適用」ボタンをクリックします。